

**グローバルな生き方をモデル化しすぎない**

8月号から続いたグローバル化の特集に今一つ乗れずにいたが、2月号の特集には素直に乗れた。それは、登場人物に多様性があり、また、その方自体の特異性もあつたからだとと思う。ただ、このような生き方を理想的なモデルとして多くの人が追い掛けてしまうと、それは主体性を欠いたアンチ・グローバルな行為になると思う。こうした堂々巡りから教師が抜け出さないと、いつまでたつても学校のグローバル化は難しいのではないだろうか。国境なき医師団・辻坂文子さんの「日本人の誰もが国際社会で人道援助の仕事をする必要がある」と思っているわけではありませぬ」という言葉が、非常に印象に残った。日本にも必要とされる素晴らしい仕事はたくさんある。このような視点を無視して、うわべだけの国際化を唱えてしまう教師が多いように思えるが故に、このような例は貴重であると感じた。

〔愛知県立西尾高校・江崎寛〕

**どの教科でも、グローバル化は伝えられる**

グローバル化について、英語以外の教科で話すことは難しいと思っていたが、2月号の特集を読み、グローバル人材に求められる資質として、人の話をきちんと聴けることや日本人らしさを生かすことの大切さについては、自分でも生徒に伝えられると思った。また、安定志向の今の若者に対して、一歩踏み出す勇気の大切さについても、もっと話していこうと感じた。

〔兵庫県立姫路西高校・井上智裕〕

**Reader's VIEW**

Volume 1

読者のページ

**読者の先生方からのご意見を紹介します**

**日本のリーダー教育のあり方の1つの良い事例**

2月号「指導変革の軌跡」の宮崎県立宮崎大宮高校の実践は、進学校のいわゆる弱み（弊害）が的確に捉えられていた。管理職のリーダーシップ、教育哲学、教師の意識改革の大切さと、改革の方向性が具体的に示されており、全ての教師に読んでほしいと思った。このような進学校が全都道府県に3〜4校ずつあれば、日本のリーダー教育、エリート教育もずいぶん変わることだろう。「志」を持つ学校が増えてほしいし、そうした学校と連携していきたいと思った。

〔三重県立特別支援学校西日野にじ学園・鈴木達哉〕

**学年団での指導の視点の共有こそ重要**

「生きたデータの徹底活用」は、毎回さまざまなデータ活用術があり、ありがたい。どの形のデータ活用術でも、必ずポイントとして「学年団での共有」が挙がっている。実はデータ活用術よりも視点の共有が重要なのではないだろうか。視点の共有のためのツールとしてデータが活用されているように思う。視点の共有をどのように図るかを考えていきたい。

〔秋田県立能代高校・柏谷浩樹〕

**教師川柳**

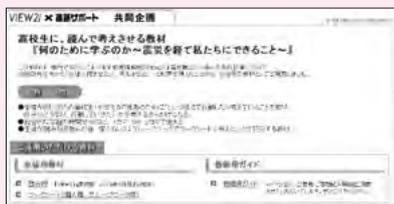
**校門に別れと出会いの光射す**

兵庫県・とんちんかん

**高校生に読んで考えさせる教材（無料）**

**「何のために学ぶのか～震災を経て私たちにできること～」  
をご用意いたしました**

〔VIEW21〕高校版2012年6月号の特集「他者のために学ぶ」をお読みいただいた先生方から「授業で生徒に読ませ、考えさせたい」との声を多くいただきました。そこで、記事にワークシートなどを加えた、生徒用教材をご用意しました。ぜひ、「総合的な学習の時間」やLHRなどでご活用ください。右記ウェブサイト「ベネッセハイスクールオンライン」から無料でダウンロードしていただけます。



\*内容や画面デザインは変更になる場合があります

<http://bhsso.benesse.ne.jp>

\*Benesse High School Online は高校の先生専用の情報サイトです。ご利用には学校別のID・ログインコードが必要です

**編集後記**

◎教科教材を長年編集していたこともあり、今回の特集取材は大変興味深いものでした。新課程という、「言語活動」や「活用の重視」などがクローズアップされがちですが、それらの活動は「知識・技能の習得、定着」がなくては充実しないということが、全ての教科の先生に共通している認識でした。新課程での改善事項は、生徒の主体性を育む大きな可能性を秘めていると思います。言語活動等を充実させるためにも、いかにして知識・技能を習得、定着させるかを考えることが非常に重要になる、という大きな気付きを得ることの出来た取材となりました。（柏木）

**ベネッセ教育研究開発センター高等教育研究所 ホームページ開設のお知らせ**

ベネッセ教育研究開発センター高等教育研究所のホームページを開設しました。高等教育に関連した独自の調査データなどを公開しながら、これからの社会で活躍できる人材を育成するための高等教育改革を支援します。

<http://benesse.jp/berd/koutou/index.html>

**VIEW21** 2013 June 6月 Volume 2

次号は **6月7日発行(予定)**  
〔VIEW21〕高校版は 年6回の発行です

VIEW21 4月号 Vol.1

2013年4月2日発行

発行人 岡田大介  
編集人 谷山和成  
発行所 (株)ベネッセコーポレーション Benesse教育研究開発センター  
印刷製本 凸版印刷(株)  
編集協力 (有)ペンタコ  
執筆協力 中丸満  
撮影協力 ヤマグチイッキ  
イラスト協力 カモ

VIEW21編集部  
〒206-8686 東京都多摩市落合1-34  
電話 042-311-3391

©Benesse Corporation 2013